

2017（平成 29）年 10-12 月期 GDP 速報（2 次速報値）

～ ポイント解説 ～

平成 30 年 3 月 8 日

内閣府経済社会総合研究所

国民経済計算部

[1] GDP 成長率

2017（平成 29）年 10-12 月期の GDP 成長率（季節調整済前期比）は、2 次速報値において、実質 0.4%（年率 1.6%）、名目 0.3%（年率 1.1%）となった。実質成長率、名目成長率ともに 1 次速報値から上方改定となった¹。

[2] GDP の内外需別の寄与度

実質 GDP 成長率に対する内外需別の寄与度を見ると、民間在庫変動や民間企業設備などが上方改定となったため、国内需要（内需）の寄与度が 0.4%と 1 次速報値（0.1%）から上方改定となった。財貨・サービスの純輸出（外需）の寄与度については、▲0.0%と 1 次速報値から変わらなかった。

[3] 需要項目別の動向²

（1）民間需要の動向

民間最終消費支出については、実質 0.5%増と 1 次速報値と同じ伸び率となった。

民間住宅については、実質▲2.6%と 1 次速報値（▲2.7%）から上方改定となった。民間住宅については、公的住宅と民間住宅を合わせた住宅投資総額から公的住宅を除いて推計しているが、「建設総合統計」の 12 月分の反映により公的住宅が下方改定となったため、結果として民間住宅が上方改定となった。

民間企業設備については、実質 1.0%増と 1 次速報値（0.7%増）から上方改定となった。1 次速報で仮置き値としていた需要側推計値について、「法人企業統計」（10-12 月期）等を反映した結果、上方改定されたことによる。

民間在庫変動の GDP 寄与度については、実質 0.1%と 1 次速報値（▲0.1%）

¹ 1 次速報値は実質 0.1%（年率 0.5%）、名目▲0.0%（年率▲0.1%）。

² 季節調整済前期比について解説

から上方改定となった。主に、「法人企業統計」の反映により原材料、仕掛品が上方改定されたことによる。

(2) 公的需要の動向

政府最終消費支出については、各種基礎統計の追加等により実質▲0.0%と1次速報値(▲0.1%)から上方改定となった。

公的固定資本形成については、12月分の「建設総合統計」を反映した結果、実質▲0.2%と1次速報値(▲0.5%)から上方改定となった。

公的在庫変動のGDP寄与度は、実質▲0.0%と1次速報値から変わらなかった。

(3) 輸出入の動向

財貨・サービスの輸出入については、輸出が実質2.4%増、輸入が実質2.9%増と輸出入ともに1次速報値と同じ伸び率となった。

[4] デフレーターの動向

GDPデフレーターについては、季節調整済前期比で▲0.1%と1次速報値と同じ伸び率となった。前年同期比については、0.1%と1次速報値(0.0%)から上方改定となった。

[5] 2017年のGDP

2017年の実質GDP成長率は前年比1.7%と1次速報値(1.6%)から上方改定となった。名目GDP成長率については、前年比1.5%と1次速報値(1.4%)から上方改定となった。GDPデフレーターについては▲0.2%と1次速報値と同じ伸び率となった。

[参考]

[1] G N I（国民総所得）の動向

2017年10-12月期の実質G N I成長率は、実質G D P成長率の上方改定に伴い、季節調整済前期比で▲0.0%（年率▲0.0%）と1次速報値（▲0.3%、年率▲1.1%）から上方改定となった³。名目G N I成長率についても、名目G D P成長率の上方改定に伴い、季節調整済前期比で0.2%（年率0.9%）と1次速報値（▲0.1%、年率▲0.3%）から上方改定となった⁴。

2017年のG N I成長率は、実質は前年比1.3%、名目は前年比1.7%と、1次速報値（実質1.2%、名目1.6%）からそれぞれ上方改定となった。

[2] 雇用者報酬の動向

2017年10-12月期の雇用者報酬については、「毎月勤労統計」（12月分）の確報化等を反映した結果、前年同期比では名目1.9%増、実質1.2%増と、ともに1次速報値と同じ伸び率となった⁵。季節調整済前期比については、名目0.2%増、実質▲0.4%と、ともに1次速報値と同じ伸び率となった。

2017年の雇用者報酬については、名目は前年比1.9%増、実質は前年比1.5%増と、ともに1次速報値と同じ伸び率となった。

(以上)

³ 実質G N I = 実質G D P + 海外からの実質純所得 + 交易利得

⁴ 名目G N I = 名目G D P + 海外からの純所得

⁵ 実質雇用者報酬は名目雇用者報酬を家計最終消費支出(除く持ち家の帰属家賃及び FISIM)デフレーターで除して算出した参考値